



第4章

和歌山市の水道が目指す理想像

4-1 基本理念 32

将来にわたり安心して安全な水道を実現するための目指すべき方向を示しています。

4-2 理想像 32

基本理念を実現するための「安全」・「強靱」・「持続」の3つの視点から、水道の理想像を示しています。

4-3 施策の体系図 33

本ビジョンにおいて目指す理想像を実現するための施策を示しています。

4-4 施策全体マップ 34

本ビジョンにおいて目指す理想像を実現するための施策マップを示しています。

4-1 基本理念

本市の水道事業を取り巻く環境は大きく変化し、水需要の減少や水道施設の老朽化、大規模災害への備えなど、多くの課題に直面しています。

このような状況にあっても、市民生活にとって重要なライフラインである水道を安定的に供給することが水道事業者の使命であり、次世代に引き継ぐ責任があります。

「和歌山市水道ビジョン2024」は、安心・安全で市民の皆様信頼され、親しまれる水道を目指し、未来につなぐために、基本理念を「安心を未来につなぐ 元気わかやま水道」と掲げました。

安心を未来につなぐ 元気わかやま水道

4-2 理想像

本ビジョンにおける、基本理念をもとに、三つの観点「安全」、「強靱」、「持続」から水道の理想像を掲げました。



安心・安全な信頼される水道

水道は市民生活に不可欠です。浄水場から蛇口までの水質管理と水道施設を健全な状態に保つことが必要です。水質管理体制が整備され、適切な維持管理により、いつでもどこでも、安心して安全な水道水を安定的にお届けすることで信頼される水道を目指します。



災害に強い頼りになる水道

近年の激甚化する自然災害に備え、市民生活への影響を最小限に抑える必要があります。

水道施設の耐震化と老朽化対策が進み、バックアップ機能と危機管理体制も強化され、大規模災害時においても、水道施設の被害を最小限に抑え、かつ迅速に復旧できる、災害に強い頼りになる水道を目指します。



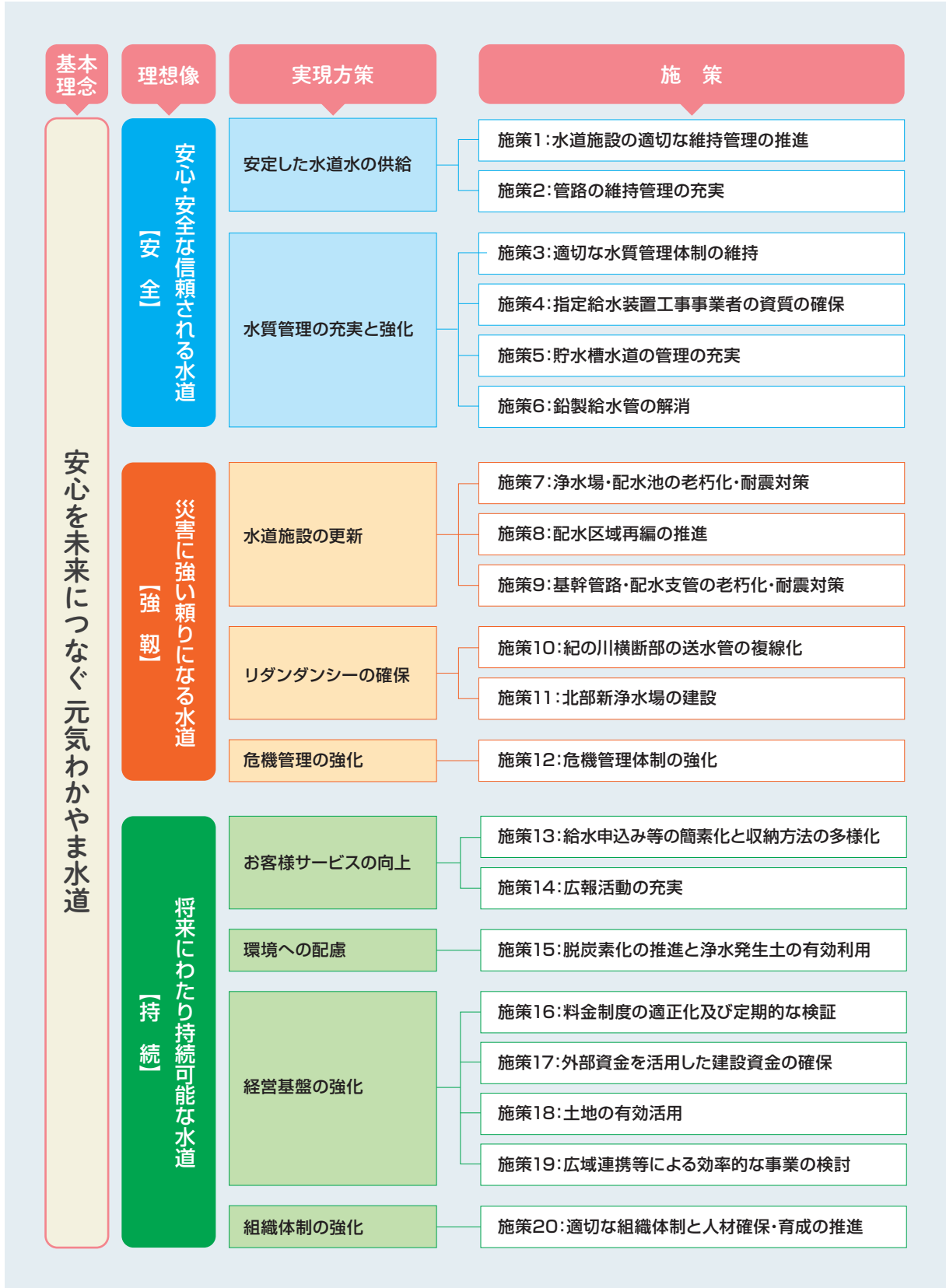
将来にわたり持続可能な水道

水需要の減少など、時代の流れや社会環境の変化に対応した水道事業経営が必要です。

経営基盤と組織体制の強化を図り、お客様サービスの向上や環境にも配慮した、将来にわたり持続可能な水道経営の実現を目指します。

4-3 施策の体系図

本ビジョンにおいて目指す理想像を実現するために定めた9つの実現方策と、20の施策についての体系図を示します。



4-4 施策全体マップ





施策19 広域連携等による効率的な事業の検討

施策11 北部新浄水場の建設

施策3 適切な水質管理体制の維持

施策10 紀の川横断部の送水管の複線化

施策9 基幹管路・配水支管の老朽化・耐震対策

施策7 浄水場・配水池の老朽化・耐震対策

施策15 脱炭素化の推進と
浄水発生土の有効利用

施策5 貯水槽水道の管理の充実

和歌山市の豆知識



和歌山市の観光名所

道の駅 四季の郷公園

山東地区に位置する農業公園を母体とした25.5haの広大な公園です。遊具やドッグランを新たに整備し、令和4年4月にグランドオープンしました。公園内にはレストラン、農産物直売所、BBQ広場があり、季節の花や週末の収穫体験、自然体験イベントなどが楽しめ、大人から子供まで幅広い年齢層に向けた魅力的な滞在場所となっています。